

市民モニターアンケート結果 活用状況

担当課	都市景観室
アンケート名	倉敷市の景観について
アンケート実施期間	平成30年10月19日～10月29日

アンケート活用状況

市民の皆さまの景観に対するご意見・ご要望をお尋ねし、倉敷市の良好な景観形成の検討に活かすため、実施しました。

【アンケート結果について】

・「倉敷市のまちなみや自然の風景の10年前との比較」については、景観計画策定時と比べて、風景が良くなったと回答した人は少なくなっているものの、悪くなったと回答する人は大きく低下しており、景観施策を展開した結果、一定の効果があったと考えています。

・倉敷市景観計画の「存在を知っている」との回答は38.8%でした。今後の景観計画改定に向け、計画の周知に努めたいと思います。

・今後、倉敷市の景観を良くするため重要な地域としては、「倉敷駅周辺」「歴史的な建物が残る地域(玉島, 下津井など)」「倉敷川畔美観地区」が上位を占めました。

・倉敷市における今後の景観施策は、屋外広告物の独自ルールを設けること、市の規範となる公共施設の整備、景観資源を保存する制度の構築が必要であると意見を頂いております。

・市民の景観まちづくりへの参加意向は、関わっていきたいと回答する人が半数弱となっています。その中でも、具体的に関わっていけると思う取組は、景観計画策定時と比べて、参加してもよいと回答する人が高まっている傾向にあります。

・いただいたご意見をもとに、倉敷市景観計画の改定や、倉敷市内でより良い都市景観を形成するための取り組みを進めてまいります。